

第19回全国高等学校定時制通信制バドミントン大会

# 全国の舞台で快進撃

祝 個人戦

# 銅

メダル

2年連続 出場 櫻澤杏菜 (2年)



常に目標を高く設定し、放課後の少ない時間の中で基本的な練習を大切にしながら実力を上げてきた。今年度は個人戦での出場も果たし、橘高校定時制では初となる個人戦銅メダルを獲得した。

団体戦 神奈川選抜Aチーム ベスト8

# 夕チスポ

橘高等学校定時制 運動部通信 2017.8.31 第38号

8月16日(水)から19日(土)まで、小田原アリーナで行なわれた第19回全国高等学校定時制通信制バドミントン大会に本校の櫻澤杏菜(2年生)が神奈川県選抜チームの一員として出場した。この大舞台でも本来の力を発揮し、快進撃を見た。



## 個人戦見事な第3位

個人戦は初出場でありながら、全国大会の大舞台で大いに力を発揮し、見事な戦いを見た。初戦の奈良県代表の選手には一セットを取られる危ない場面もあったが、ファイナルセットの末に破ると、ここから櫻澤杏菜の快進撃が始まった。

二回戦、三回戦と戦いを重ねることにラマッシュやドロップに磨きがかかり、どんな試合の展開にも気持ち切りを切らさず冷静に対処し、主導権を握り続け、勝利をつかみ取っていった。

常に目標を高く設定し、放課後の限られた時間の中で基本的な練習を大切にしながら、全国大会に向けて毎日コツコツと頑張り続けてきた。着実に実力をつけて挑んだ全国大会。今年度は団体戦に加え個人戦での出場を果たし本校では初となる全国大会個人戦で、見事第3位入賞を果たした。

今大会、櫻澤杏菜が得た経験は何ものにも変えがたいものとなったであろう。日々の努力が結果に結びつき、頂点の見えるところまで来た。来年の全国大会では、さらなる高みを目指して前進してくれることを期待している。

顧問 佐藤辰徳

## 橘定に新たな歴史を築いた夏

小田原アリーナ 8月16日~19日

1回戦	櫻澤 2 ( 21-12 / 17-21 / 21-11 )	1	奈良県代表
2回戦	櫻澤 2 ( 21-14 / 21-9 )	0	秋田県代表
3回戦	櫻澤 2 ( 21-16 / 21-19 )	0	愛知県代表
4回戦	櫻澤 2 ( 21-10 / 21-11 )	0	福井県代表
準々決勝戦	櫻澤 2 ( 21-16 / 24-22 )	0	沖縄県代表
準決勝戦	櫻澤 0 ( 7-21 / 8-21 )	2	奈良県代表

激戦を勝ちぬき全国3位



## 試合を重ねるごとに磨きがかかるプレー



## 選抜チームを牽引

昨年度まで神奈川県を引っ張ってきた選手が卒業などで抜ける中、櫻澤杏菜は神奈川県選抜チームの中心選手として選抜チームを牽引した。団体戦での出場は、昨年の大会で既に果たしているが、今年度は、神奈川県選抜Aチームのダブルスとして、他校の生徒とペアを組んで出場し、強豪チームと戦った。学校が違ったため、ペアの練習は短い期間ではあったが、それを感じさせない息の合ったプレーを見せ、確実に勝利をつかみ、全国ベスト8進出に貢献した。

## 息の合ったプレーで勝利をつかむ

## 選抜チームの中心選手としてダブルスでも活躍!

